

2019年8月20日

東京都市町村立図書館長協議会  
加盟館館長 様

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩  
(略称「多摩デポ」)  
理事長 座間 直壯

「多摩地域公共図書館蔵書確認システム (TAMALAS) 『個別処理システム』の活用に関する調査」に寄せられたご意見や疑問に対する回答について

前略

本年当初に実施いたしました標記の調査にご協力をいただき、深く感謝しています。

調査の結果につきましては5月15日付けでご報告申し上げましたが、調査の各項目にはさまざまなご意見や疑問をいただきました。使っていただいた上で書かれたコメントは貴重であり、大変ありがたく思います。いただいたコメントに対する特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩としての見解をまとめましたので、お送りさせていただきます。お読みいただければ幸いです。

また今後は、「TAMALAS 個別処理システム」の中に『サポート画面』を設定し、さまざまな情報やユーザーからの疑問にリアルタイムで対応したいと考えています。実務上で寄せられる情報や意見は貴重であり、システムの改善にも役に立てていきます。

なお、特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩は、多摩地域の公共図書館が希少となる資料を共同で保存し、利用者への資料提供力を安定して維持し続けられることを願っています。そのための共同保存図書館作りをめざして活動しています。

今後もさまざまなご意見や疑問をお寄せください。皆様のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

早々

「多摩地域公共図書館蔵書確認システム（TAMALAS）『個別処理システム』の活用に関する調査」（2019年3月実施）に寄せられたご意見や疑問に対する回答について

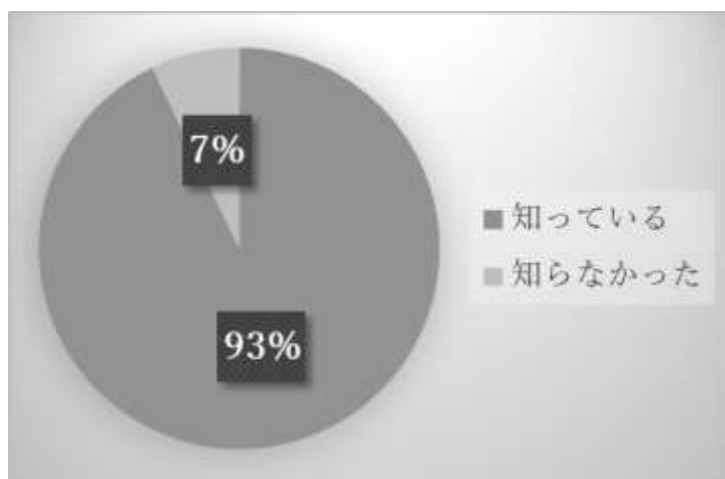
★回答館数：28自治体

★回答館名：瑞穂町図書館、日の出町立図書館、福生市立中央図書館、くにたち中央図書館、武蔵野市立中央図書館、三鷹市立三鷹図書館、清瀬市立図書館、調布市立図書館、府中市立図書館、日野市立図書館、小金井市立図書館、小平市立中央図書館、あきる野市図書館、八王子市立中央図書館、東久留米市立図書館、稲城市立図書館、町田市立中央図書館、東大和市立図書館、武蔵村山市立雷塚図書館、青梅市立中央図書館、西東京市立図書館、国分寺市立図書館、狛江市立図書館、昭島市民図書館、多摩市立図書館、東村山市立図書館、立川市立中央図書館、羽村市立図書館（順不同）

問1. 「TAMALAS 個別処理システム」をご存知ですか？

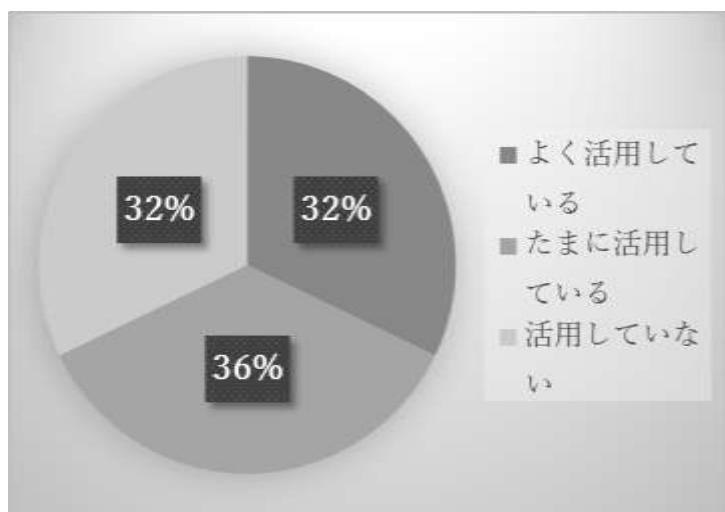
→ 「TAMALAS」を知っている図書館 26館

→ 「TAMALAS」を知らなかった図書館： 2館



問2. 「TAMALAS 個別処理システム」を活用したことがありますか？

→よく活用している：9館 →たまに活用している：10館 →活用していない：9館



※ 活用していない理由をお書きください。

- ・ 横断検索を利用しているから

- ・ 都立図書館HPの統合検索を使用していたため
- ・ 都立図書館の横断検索を使い慣れているので、現在はそちらを使っていますが、TAMALASも使ってみようと思っています
- ・ 除籍検討に際し、すべての資料につき多摩地域の所蔵状況を確認する余裕がないため
- ・ 23区の状況も知りたいため、都立統合検索を利用しているため
- ・ 今年度から参加した三多摩除籍担当者会で当システムについて知った。まだ活用したことがない。

問3. 「TAMALAS 個別処理システム」をどのように活用していますか？(複数回答可)

項目	カウント
1 除籍候補にした蔵書が多摩地域で何冊所蔵しているかを確認するため	14(63.4%)
2 除籍以外での業務で、他の自治体の所蔵確認をするため	6(27.3%)
3 書誌情報や分類番号等を確認するため	2(9.1%)
4 その他、自由にお書きください	0

問4. 「TAMALAS 個別処理システム」の使い勝手について、感想をお書きください。

- ・ 良い
- ・ 効率よく多摩地域の所蔵状況が調べられるので便利に使っています。ISBN入力画面が半角英数がデフォルトになるとよりよいです。(かなモードだとエラーになるため)

※ システムとして対処します。

※ 今後、皆様の疑問にお答えするために『サポート画面』を作成いたします。何か不具合があったり、疑問に思うことがあった場合には、この画面を使ってご連絡ください。カーリルの担当者が対応いたします。

- ・ 処理が早くとても使いやすい。
- ・ 反応もいいしシンプルで使いやすい
- ・ 都立の横断検索と併用して利用することで精度を上げています。
- ・ ISBNがないものの検索ができないのは仕方がないとして、版が変わっても同じISBNの使っている資料があるため、同定しにくい。

※ 重複するISBNのデータ(NDL等が重複情報を持っている)を活用して書誌とISBNが重複する場合にはアラート(警告音)を出すように検討します。

- ・ 使用することがまれなので、不具合は感じられません。
- ・ 都立図書館の統合検索よりも検索結果が表示されるまで時間がかかる。

※ 必ずしも都立図書館の統合検索より時間がかかるとは認識していませんが、各図書館のシステムの性能によりバラつきがあったり、タイミングの問題もあつたりしますので検索時間の設定を調整いたします。

- ・ レスポンスが早く、デザインも見やすく使いやすい
- ・ 検索が速いので使い勝手は良いと思う。
- ・ 効率的で便利

問 5. 「TAMALAS 個別処理システム」の検索結果等について、気づいた点があればお書きください。

- ・ 除籍するにはこのシステムが不可欠である。
- ・ タイムアウトになる自治体は特定の 2～3 館が多い気がします。自治体側のサーバによるものかもしれませんが改善されるとよいです。

※ 各図書館のシステムの性能によりバラつきがあったり、タイミングの問題もあつたりします。検索時間の設定を調整いたします。

- ・ 特になし（他に 3 件）
- ・ アイコンの意味がとりにくい。凡例とかあつた方がよいのでは。

※ アイコンの説明について、よりわかりやすいように改善します。

- ・ I S B N10 桁と 13 桁の資料が一本化できるといいと思います。

※ 一本化するようシステムとして対処いたします。

- ・ TAMALAS で検索結果が 1～2 市でも、都立図書館の横断検索ではもっと多い結果が出ることもある。

※ リアルタイムで検索をしているため、検索のタイミングで結果に影響がでる場合があつたり、検索結果の表示に時間がかかる場合があります。また ISBN 検索か、他の検索キーで検索をしたのかでも結果が異なります。その点をご理解いただきたいと思います。多摩地域で最後の二冊を残すという目的には支障が出ないようにしたいです。

なお疑問に思われる結果が出た場合には、『サポート画面』を使ってお知らせいただければ幸いです。さまざまな事象をお寄せいただき、システムの改善等に役立てたいと思います。

- ・ バーコードリーダーでそのまま処理できない。（毎回アスタリスクを消すか、リーダーの機器設定を変える必要がある。）そのため都立図書館の統合検索を利用することが多い。

※ システムとして対応いたします。

- ・ 検索結果に時間がかかる。

※ 各図書館のシステムの性能によりバラつきがあったり、タイミングの問題もあつたりします。検索時間の設定を調整いたします。

- ・ ごくまれに ISBN と書名が合致しないことがある。そのため一致しない場合は別の方法で検索する必要がある。使う方の問題ではあるが、検索のスピードが速いために、逆に見落としの危険があると思う。

※ 重複する ISBN のデータ（NDL 等が重複情報を持っている）を活用して書誌と ISBN が重複する場合にはアラートを出すように検討します。

問 6. その他、「TAMALAS 個別処理システム」について、ご要望があればお書きください。

- ・ 特にありません（2 件）
- ・ 将来的に資料状態の確認ができるようになると、大変助かります。

※ リアルタイムでの資料状態の表示（例：貸出中である等）を出して相互貸借等に活用することも考えられますが、現在は、資料保存を進めるためのシステムと考えています。機能としては分けて考えたいですが、今後の検討事項とさせていただきます。

- ・ I S B N 末尾 X の検索ができるようにしてほしい。

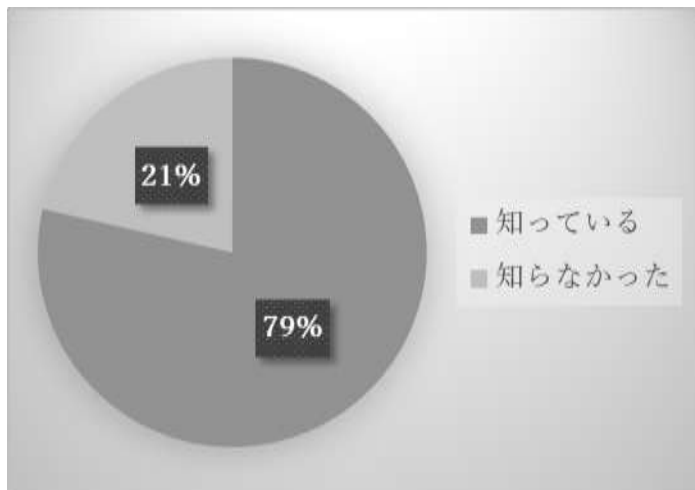
※ 検索できるよう、システムとして対応いたします。

- ・ I S B Nなし資料の検索ができるようにしてほしい。

※ 現在、共同研究の中で ISBN なし資料の検索システムについて検討をしています。ご紹介できるようになりましたら、改めて提案いたします。

問 7. 「TAMALAS 個別処理システム」以外に、「TAMALAS 一括処理システム」がありますが、ご存知ですか？

→知っている：22館 →知らない：6館



問 7-1. 「TAMALAS 一括処理システム」を使う予定はありますか？

→使用する予定がある：8館 →使用する予定はない：16館 →無回答：4館



問 8. 多摩デポに対するご意見やご要望があれば、ご自由にお書きください。

- ・ 特に無し（他に2件）
- ・ 旅行ガイドブックやハウツー本は保存の範囲としないなど、保存すべきものの共通認識を固めたい。

※ 現在、東京都市町村立図書館長協議会の中に「除籍実務担当者会」ができています。その中で検討をされて、より良い方向性を出していただくことに期待いたします。

- ・ TAMALAS の開発など、大変お世話になっております。ありがとうございます。
- ・ T A M A L A S 一括処理システムには関心がありますが、現状システム的に対応していません。

- ・ 閉架書庫をほとんどもたない当市では、実用書及び大衆娯楽ものなどで他自治体が未購入のもので、リクエスト購入したものが大量に保存対象になってきており、類書が多い分野や内容が陳腐化したものは、利用のないものは廃棄せざるを得ないと考えている。すべて保存できるのが理想だが、現実を無視しては難しいのではないか。逆に愛知県西尾市岩瀬文庫の蔵書を見ると、まさに江戸期から明治期の大衆娯楽資料も数多く残されているので、100年200年後のことを考えると簡単に割り切れないこともあり悩んでいる。

※ 当法人もご意見に共感いたします。私たちも同じジレンマを抱えています。このジレンマを解消する方法が「共同保存図書館構想」です。保存スペースの少ない図書館が資料保存を考える場合、共同保存庫があればストレスなく除籍等の判断ができると考えています。また将来に残す機能もそこに担保できます。場所や資金の問題はありますが、共同で保存書庫を持つという考え方を皆さんと共有したいと考えています。

- ・ 問7は、現在検討中です。

※ ぜひ利用してみてください。申請は簡単です。下記のサイトをご参照ください。

<https://www.tamadepo.org/tamalasikkatsu.html>

- ・ 里親事業について大変助かっています。

※ ありがとうございます。今後も図書館資料の里親事業を積極的に展開していきます。

- ・ システム的には対応可能だが、作業と運用のすり合わせ等検討が必要。

※ いつでもご相談ください。またシステム会社との調整にも対応いたします。

※多摩デポの最終目標は、「共同保存図書館」の実現です。現状での取り組みは、多摩地域最後の2冊を所蔵する図書館で分担して保存しようという「分担保存」方式ですが、これは過渡的な処置で、最終的には共同保存図書館に移行していきたいと考えています。各図書館の手間や負担を解消し、無理のない資料保存を実現するためには、「共同保存図書館」を設置し、そこに各図書館では持ちきれなくなった資料を送り、2冊まで保存し、図書館相互に利用することだと考えています。これについてご意見があればお書きください。

- ・ 特に無し

- ・ すべての資料を多摩の図書館で保管し続けることは非常に困難であるし、その将来像の実現性も薄いのでは。「共同保存図書館」の運営方法、設立場所、経費負担などの具体的なことが示されていないため、現状想定している将来像、検討状況を示してほしい。古い資料を図書館として持ち続けることは書架を圧迫する上に利用者が必要な資料を探す際のノイズになっている様に思う。アーカイブとしての機能は国会図書館に集約して協力方法を考えるか、デジタル化についての考え方を整理できるかを考えてみるなどした方がよいのではないか。

※ ご意見、ありがとうございます。市町村立図書館長協議会では以前に運営方法や経費負担について提案された経過はあります（参照：「多摩地域における共同利用図書館検討調査報告書」平成20年3月 東京都市町村立図書館長協議会）。

<https://www.tamadepo.org/report/depositi-report-200803.pdf>

しかし、個々の自治体で経費を分担することに対するコンセンサスを得るのは難しい状況だったと認識しています。また、「多摩デポ」からは都立多摩図書館の新館建設にあわせて共同保存図書館設置を東京都に働きかけましたが、実現には至っていません。ただご意見のとおりその後の状況を踏まえて、再度、具体的な提案が必要だと考えています。そのためにも多摩地

域の図書館員の皆様にさまざまなご意見をお寄せいただきたいと思います。特に場所の候補地があればぜひお知らせください。

- ・ ラスト1・2冊の所蔵が多い館としては、一日も早い共同保存図書館の実現が望まれる。

※ そのとおりだと思います。

- ・ 自館では、実用書を除く所蔵資料について、原則1冊を永年保存とすると定めていますが、自館の中で2冊保存することは難しいと思われま。

※ ご意見、ありがとうございます。各図書館での2冊保存は難しいと思いますが、多摩地域全体では2冊を保存したいと考えています。また、共同保存図書館ができればこのストレスは無くなると思います。

- ・ 多摩地域ラスト2冊の資料でも、利用があれば所蔵館は除籍しないと思われる。したがって、共同保存図書館を設置しても送られてくる資料は長年利用のなかった資料になると考えられる。資料保存の大切さも理解できるが、利用の見込めない資料の保存を多摩地域で行う必要があるのかどうかを今一度考えてみてはどうか。

※ ご意見、ありがとうございます。除籍を考える場合の一番大きなストレスは、「もしかしたら使いたいと言ってくる利用者があるのではないか」ということで、その時のために残すか除籍するかで迷うのではないのでしょうか。もし共同保存図書館ができればその迷った資料も必ず確保できます。皆さんの除籍に対するストレスを軽減できると考えています。

一方で、利用が見込める資料でもスペースの問題で持ちきれない図書館も出てきています。そのような場合のセーフティネットにもなると思います。

- ・ 収容冊数の少ない図書館にとっては、保存スペースの共有化やその運用システムの共用には、高い関心がある。

- ・ 各自治体で事情が違うので、共同保存図書館まではなかなか難しいかとおもいますが、2冊保存を行い利用者に資料提供できる体制を整えておくのは大切なことだと思います。

※ ご意見、ありがとうございます。今後も皆さんのご意見を踏まえながら対応をしいきます。

- ・ 「共同保存図書館」の理念には賛同しますが、現実的に財政状況や、公共施設の削減が検討されていることを考えると、多摩地域だけでこうした施設を設立・維持するのは難しいと感じています。現状の分担保存、ゆくゆくはデジタル化による共有等を模索していくほうが現実的ではないでしょうか。

※ 私たちもデジタル化の行方については関心を持っています。国立国会図書館の「デジタル資料送信サービス」の有効性や問題点（すべての資料を閲覧できるわけではない点）もふまえてその活用を考えていきたいと思っています。また、（株）カーリルとの共同研究は、バーチャル共同保存図書館を意識したもので、今後もデジタル化の行方を注視していきます。

- ・ 共同図書館の設置は大変有意義だが、各自治体から負担金を支出してもらうことは現実的にはとても難しい。しかし、これからも多摩デポが先頭に立ち、多摩地域の図書館や市民のために模索・検討を続けることは必要と考えている。

※ ぜひ一緒に考えていきたいと思っています。

- ・ 実現したとして、都内・全国の図書館施設のうちのひとつとして、都立図書館や他自治体図書館とどのようなシステムやルールでネットワークをつくるのか、構想があれば知りたい。

※ ご意見、ありがとうございます。多摩デポでは、資料保存を自治体が共同して対応するモデルを作りたいと思っています。その意味では、共同保存図書館が都立図書館の中にあってもよいと思っています。ご意見にあることは、多摩デポの大きな課題として捉え、皆様にご提案できるようにしたいと思います。

- ・ 予算面で難しい状況であると考えますが、実現できればありがたいことです。
- ・ 書庫に限りがあるため、2冊保存は厳しいし、1冊であっても分類や内容で保存するものを絞らざるを得ない。除籍に関するガイドラインはあってもよいが、自治体により事情が異なるため、最終的な判断は各自治体に任せてほしい。共同利用図書館については、以前館長会で検討している。

※ 私たちも、主体的な判断は各自治体の図書館にあると考えています。それを無視した対応はできないと考えています。

- ・ 建物やその後の維持管理・人件費など、共同保存図書館の設立にかかる費用を市町村で毎年負担していくことは難しいと考えています。過渡的処置としての2冊まで保存についても、どこの図書館も書庫にも限度がありますので、強制ではなく、協力（努力）程度にとどめておかないと参加する図書館が少なくなってしまうのではないかと考えます。

※ 私たちも主体的な判断は、各自治体の図書館にあると考えています。それを無視した対応はできないと考えています。

ぜひ皆様からいろいろなご意見をいただき、過渡的な保存（各図書館での分担保存）から共同保存図書館に移行できればと考えています。

最後に、この調査結果の内容と多摩デポとしての見解は、多摩デポホームページにも掲載させて頂く予定です。

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

〒182-0011

東京都調布市深大寺北町1-31-18

Fax: 042-484-3945

E-mail: [depo\\_tama@yahoo.co.jp](mailto:depo_tama@yahoo.co.jp)